

第3回いなべ市総合計画審議会 会議録

会議名	第3回いなべ市総合計画審議会(第2次いなべ市総合計画第2期基本計画策定)
開催日時	令和元年10月10日(木) 14:00~15:00
開催場所	いなべ市役所議会棟 2階 第1委員会室
出席者	<p>【委員】 出席(15名):丸山康人、田中佳奈、神谷清、岩花まつ子、福本美津子、中村弘樹、二井加代子、小林久里子、伊藤和雄、伊藤由佳、佐藤忠生、小川好彦、川上修、弓矢孝己、山本たか代</p> <p>欠席(5名):中澤政直、近藤忠彦、相田直隆、水貝和代、小川時生</p> <p>【事務局】17名 副市長、総務部長、都市整備部長、環境部次長兼環境衛生課長、福祉部長、健康子ども部長、農林商工部長、建設部長、教育部長、水道部長、企画部長、政策課長、政策課2名</p> <p>【オブザーバー】ジャパンインターナショナル総合研究所</p>
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 説明および審議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) スケジュールについて (2) アンケート調査報告(一般・中学生・事業所)について (3) 総合計画第2期基本計画・第2期総合戦略の施策体系について 4. 意見交換 5. 次回の会議について 6. 閉会
配布資料	<p>資料1…総合計画第2期基本計画・第2期総合戦略スケジュール</p> <p>資料2…総合計画第2期基本計画・第2期総合戦略策定のためのまちづくり市民満足度調査報告書(一般・中学生・事業所)</p> <p>資料3…現行計画と新計画の体系の比較</p>
公開、非公開の別	公開
議 事 概 要	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 説明および審議事項 及び 4. 意見交換 <p>(1) スケジュールについて</p> <p>【事務局】 資料1について説明。</p> <p>【会長】 スケジュールについては毎回会議の度に確認するように事務局をお願いしている。全体のスケ</p>	

スケジュールを確認し、今はどの段階にあるのかを委員の皆さんにも共有して頂きながら会議を進めたい。

スケジュールについては特にないかもしいないが、質問があればお願いしたい。
特に無いようなので次の議題に進みたい。

(2) アンケート調査報告（一般・中学生・事業所）について

【事務局】

資料2について説明

【会長】

アンケート結果について報告を頂いた。日頃感じること、アンケート結果を見て思うことなど、ご意見を頂きたい。

【委員】

交通の不便さに関する意見が増えている。中学生は自分の住んでいる地域の中で過ごせるが、高校生以上になると市外への移動が増えるので、鉄道の不便さを感じていると思う。最近ダイヤの改編があり、利用が多い時間帯で近鉄と三岐鉄道の連結が不便になった。行政として働きかけを行うことはしてもらえるのか。

【事務局】

いなべ市は鉄道の利便性が良くないため、市としては何かできることをということで、駅前に無料駐車場や無料駐輪場を用意し、駅までアクセスしやすくする等の対策を行っている。

【委員】

ダイヤ改編の不便さに対する件は何か行っているのか。

【会長】

行政として鉄道会社に意見するといった機会はあるのか。

【事務局】

申し出は行っていない。鉄道会社も様々な検証を行った上での改編だと考えている。

【委員】

交通手段のアンケート結果で鉄道の回答が増加したという報告があったが、徒歩の回答も前回調査と比べてかなり増加している。健康に対する意識の変化などの影響かもしれない。報告書には記載が無いが、調査結果から年齢別等の傾向を知ることはできないか。

【オブザーバー】

年齢別に比較することは可能である。改めて次回会議等の機会に報告したい。

【会長】

注目すべき結果である。どの年齢でこういったことが起きているのか確認してほしい。

【委員】

調査結果をみると防災の項目の満足度が低い。防災にも関わっている立場として責任を感じているところである。行政としてどう対応すれば防災の満足度が向上するのか見解をお聞かせいただきたい。

【事務局】

様々な要素があり、満足度の調査結果だけでは読み取れない部分もあるが、昨今の異常気象に対応した避難対策、特に今年は大雨の災害による土砂崩れもあったが、これを事前に防ぐような対策も必要となると考えている。先にも述べたが様々な要素があるので特筆して回答することは難しい。

【会長】

災害対策としては、まずは予防の視点がある。

また、コストはかかるが組織として実施することとして、災害発生直後の対応も重要である。防災対策は一方的に実施しても市民には伝わらない。市民に伝えていく事も大事なことである。かなりの準備を行い、しっかりと伝えていかなければならないので、大変な労力がかかることではあるが、今、取り組んでいることを市民に知らせることで防災に対する満足度は向上すると思うので、各課においてそれぞれ取り組んで頂きたい。

【会長】

今回は中学生調査で良い結果が多くなっている。いなべ市は子どもたちにとっては非常に恵まれた生活の場となっている。今後は、子どもたちが成長して一度市外に出ることがあっても、また戻って来ることができる社会をつくるのが最大の課題かもしれない。様々な課題を整理しつつ、今年度策定の第2次総合戦略と来年度策定の総合計画の第2期後期基本計画に反映して頂きたい。

(3) 総合計画第2期基本計画・第2期総合戦略の施策体系について

【事務局】

資料3について説明

【会長】

これから策定される計画の新しい体系について報告を頂いた。前回の体系から追加された内容について説明があったが、何かご意見はないか。

私も前回の計画策定の検討にも関わったが、改めて見てみると、今回追加された第6章の部分は必要な項目であり、今までなかったのが不思議に感じる。

【事務局】

今回追加した第6章は、これまでも行政改革大綱でフォローしてきた部分ではあるが、会長のご意見のとおり、全体の計画となる総合計画の中でも位置づけた方がよいということで追加した。

【委員】

縦割行政ということがよくいわれるが、今回新たに共通視点という項目を設けたことで連携はスムーズになるのか。

【事務局】

計画を策定するときも進めるときも、横串の視点は大事である。今後、この体系をもとに計画における各種取組の結果を毎年の進捗管理の場で報告し、委員の皆様のご意見を頂きながら推進していく。

【会長】

今回追加された共通視点に「SDGs」「ダイバーシティ」といった言葉がある。我々にとってよく使う言葉であるが、市民にとって理解しやすいように配慮をお願いしたい。

5. 次回の会議について

令和元年 11 月 26 日（火）午後 2 時から、いなべ市役所議会棟 2 階第 1 委員会室

6. 閉会

その他事項

無し